

根っこを育てよう…深く！太く！広く！

府中小コミュニティ・スクールだより NO. 17

令和元年9月25日 発行責任者 竹下 比登美



コミュニティ・スクールの導入により こんな良さが…

コミュニティ・スクールが実働して2年目に入りました。コミュニティ・スクールが導入され良かった点について次のようなうれしい声を聞くことができました。これからも地域・家庭・学校で“共力”しながら子供たちの豊かな成長を支えていきましょう。

【地域・保護者の方から】

- 学校へ行きやすくなった。
- 子供たちが地域で会った時あいさつをよくしてくれるようになった。
- 楽しみながらボランティア活動をしている。
- 学校の環境が整えられている。



【子供たちから】

- 地域や保護者の方とふれあえるのは楽しい。
- 草取り、掃除などをしていただき学校がきれいになりうれしい。
- 自分たちが気持ちよく新たな学習ができるようにボランティアさんが活動してくださっているので学校で気持ちよく過ごせている。
- 自分たちの知らないうちに仕事をしていただき感謝している。
- いろいろなクラブが増え自分たちがやって自分たちもやってみたいと思うものにチャレンジできるのがうれしい。クラブ活動で熱心に教えていただいている。地域の方との交流も深まっている。
- 地域や保護者の方のことをとても身近な存在に感じるので、一緒に学習や活動を楽しめる。
- ミシンボランティアさんに分からないことをすぐに聞け、ミシンの使い方が分かり、良いナップサックができた。
- 水泳の授業でボランティアの方に見守っていただき、安心して泳ぐことができた。
- 学年やいのちの本棚が整い、行くのが楽しみだ。読みたくなる本のコーナーができた。
- 本棚が季節ごとに掲示板が変わるので次は何かわくわくする。



【教職員から】

- 地域や保護者の方に本校の特色ある教育を推進する活動（読書環境の推進など）に協力支援していただいている。地域の中の学校として多くの方の力を貸していただいているのがとてもありがたい。
- 地域や保護者の方と連携をしやすくなった。
- 子供たちが多くの人に支えられていることを感じることで感謝の気持ちをもてるようになった。
- 学校が支えられているということが教員も児童もモチベーションにつながる。
- ボランティアさんに来ていただくことで児童へ目が行き届き対応もすぐできる。教員の心に余裕もでき教育的効果が上がっている。授業を充実させることにつながっている。
- 様々な場面で丁寧にお手伝いしていただき、教育的環境も整い、学校が一つの方向に向かっている感じがする。
- 校内の図書コーナーができ季節を感じる掲示物が子供たちにとりよい環境になっている。
- CSのおかげで子供たちの心がじわじわと満たされていく感じがする。
- クラブ活動を増やすことができ、子供たちも興味あることなどにのびのびと取り組むことができている。

おそうじ班のみなさんと トイレピッカピカ大作戦！パート2

9月6日、12日の授業参観の日に第2、第3回目のおそうじ班のみなさんとのトイレ掃除が行われました。15分の短い掃除時間で、参加されたみなさんに声をかけていただきながら一緒に床掃除を中心にトイレを掃除することができました。

参加された方から「子供たちがトイレの床に膝を立て拭き掃除をする姿に感心しました。」「1年生も手に洗剤とブラシを持ち、便器を一生懸命に磨いていました。」「6年生がてきぱきと他の学年に指示を出し、それを聞いてみんなよく動いて掃除をしていました。」「6年生は始めに『お願いします。』掃除の後には『ありがとうございました。』ととてもさわやかな挨拶をしてくれました。」などのご感想をいただきました。床などの拭き掃除をすることで子供たちの心も磨かれていくようです。今年度初めての取り組みであるおそうじ班のみなさんによるトイレ掃除が軌道に乗ってきています。これからもよろしくお願いします。



ボランティア活動 ～府小っ子応援団～

9月延べ

52人

掃除ボランティア

子供たちの靴箱にたまった砂ほこりなども隅々まできれいにしてくださっています。



机・椅子調整ボランティア

子供たちの体に合うよう机・椅子の高さの調整をしていただきました。調整にはかなり力が必要でした。



図書ボランティア

新しい本が傷まないように一冊ずつにカバーをかけていただきました。



府小っ子デザイナー

フラッグクラブの衣装を作成している様子です。素敵な衣装が完成しました。



